

サンダム DM15A

施工マニュアル

ゼオン化成株式会社
建築材料部

- ① ダクト表面の汚れ（油、埃、ゴミ）を取り除く。
- ② サンダム DM15A の離形紙を付けたまま現物寸法に合わせてカットする。
注）定規を使ってカットすることをお薦めします。
- ③ 離型紙を剥がして、所定の場所に貼り付けます。
- ④ 貼り付けた後は、ローラーで十分に圧着してください。
- ⑤ 作業環境の室温が概ね 5℃を下回る場合は、粘着材安定のため室温を暖めてください。
- ⑥ グラスウールなどを貼る場合、スピンドルピンはサンダム DM15A 表面に接着してください。
注）スピンドルピンは、硬質ピンを使用してください。
- ⑦ ジョイント部およびコーナー部は、突合せで貼り付けます。

サンダム DM15N

施工マニュアル

ゼオン化成株式会社
建築材料部

- ① ダクト表面の汚れ（油、埃、ゴミ）を取り除く。
- ② 現物寸法に合わせてカットする。
注）定規を使ってカットすることをお薦めします。
- ③ 接着剤を用いて貼り付けた後は、ローラーで十分に圧着しズレ、脱落など無いよう養生してください。
- ④ グラスウールなどを貼る場合、スピンドルピンはサンダム DM15N 表面に接着してください。
注）スピンドルピンは、硬質ピンを使用してください。
- ⑤ ジョイント部およびコーナー部は、突合せで貼り付けます。

サンダム K10

施工マニュアル

ゼオン化成株式会社
建築材料部

- ① スピンドルピン、グラスウール取付後にサンダム K10 を巻き付けます。
- ② スピンドルピンは概ね 250 mm～300 mmピッチで取付けます。
注) スピンドルピンは、必ず硬質ピンを使用してください。
- ③ グラスウールまたはロックウールは、厚み 50 mm以上、密度 24kg/m³ 以上をお薦めします。
- ④ シートはあらかじめ所定の寸法に切断し、スピンドルピンをサンダムシートに貫通して取付け、ワッシャーで留めます。
- ⑤ 亀甲金網で絞り込む場合は、ピン先端を折り曲げず伸ばしたままにして金網取付け後にワッシャーを付けて折り曲げます。
- ⑥ シート取付けには、なるべく隙間が生じないように、重ね代は概ね 50 mmを確保してください。

サンダム KM

施工マニュアル

ゼオン化成株式会社
建築材料部

【準備】

- ① シート重ね代（約 30 mm）と天井へのまわし込みや床へのまわし込みを考慮し、上下 100 mm 程度（天井重ね約 50 mm、床重ね約 50 mm）の余裕をみて室内の採寸をします。
- ② 裁ちばさみやカッターなどを使用して、採寸に従い裁断する。
- ③ サンダム KM には、裏・表はありません。

【壁への施工】

- ④ 木枠下地の場合は、ステープラーにて製品の不織布（白い布）側より約 100 mm～150 mm ピッチで固定する。

注：シート重ね部は、下地のある場所になるよう施工してください。

- ⑤ 軽量鉄骨の場合は、下地ボード寸法に合わせてシートを裁断し、ボードに予めステープラーにて仮止めし、その後軽量鉄骨への下地ボードを軽量鉄骨にしっかりとビス止めしてください。このときビスの固定ピッチは@約 300 mm を目安に行ってください。

注：ボードの隙間はパテ処理などにて隙間の無いように処理してください。

シート重ね部は、下地のある場所に施工し、面材にてしっかりと圧着する。

【天井への施工】

- ⑥ 野縁は、ステープラーにて@約 100 mm 以下のピッチで固定してください。

注：天井面への施工は、材料をしっかりと支える姿勢にて行ってください。

遮音シートは重量物なので、シート自体の脱落がないよう、ステープラーでの仮留めや固定ピッチを十分に考慮して下さい。

- ⑦ ⑤と同様に、せっこうボードなどの下地にシートを仮止めし、同時に施工を行った場合は、ボード間の隙間が大きい（1 mm 以上）ときには、パテ処理を行ってください。

サンダム LA10

施工マニュアル

ゼオン化成株式会社
建築材料部

- ① スピンドルピン、グラスウール取付後にサンダム LA10 を巻き付けます。
- ② スピンドルピンは概ね 250 mm～300 mmピッチで取付けます。
注) スピンドルピンは、必ず硬質ピンを使用してください。
- ③ グラスウールまたはロックウールは、厚み 50 mm以上、密度 24kg/m³ 以上をお薦めします。
- ④ シートはあらかじめ所定の寸法に切断し、スピンドルピンをサンダムシートに貫通して取付け、ワッシャーで留めます。
- ⑤ 亀甲金網で絞り込む場合は、ピン先端を折り曲げず伸ばしたままにして金網取付け後にワッシャーを付けて折り曲げます。
- ⑥ シート取付けには、なるべく隙間が生じないように、重ね代は概ね 50 mmを確保してください。

サンダム LA10A

施工マニュアル

ゼオン化成株式会社
建築材料部

- ① スピンドルピン、グラスウール取付後にサンダム LA10 を巻き付けます。
- ② スピンドルピンは概ね 250 mm～300 mmピッチで取付けます。
注) スピンドルピンは、必ず硬質ピンを使用してください。
- ③ グラスウールまたはロックウールは、厚み 50 mm以上、密度 24kg/m³ 以上をお薦めします。
- ④ シートはあらかじめ所定の寸法に切断し、離型紙を剥がして所定の場所に貼り付けます。
スピンドルピンをサンダムシートに貫通して取付け、ワッシャーで留めます。
- ⑤ 亀甲金網で絞り込む場合は、ピン先端を折り曲げず伸ばしたままにして金網取付け後にワッシャーを付けて折り曲げます。
- ⑥ シート取付けには、なるべく隙間が生じないように、重ね代は概ね 50 mmを確保してください。

サンダム S10

施工マニュアル

ゼオン化成株式会社
建築材料部

- ① サンダム S10 をあらかじめ所定の寸法に切断（重ね代を 30 mm程度考慮してください。）し、
接着剤などを用いてグラスウールまたはロックウールに仮止めします。
（グラスウールまたはロックウールは、厚み 50 mm以上、密度 24 kg/m³ 以上をお薦めします。）
- ② サンダム S10 のジョイント部は、アルミテープなどで仮止めしてください。
- ③ その上に亀甲金網を巻き、番線で固定してください。

サンダム S10A

施工マニュアル

ゼオン化成株式会社
建築材料部

- ① サンダム S10A をあらかじめ所定の寸法に切断（重ね代を 30 mm程度考慮してください。）し、離型紙を剥がしてグラスウールまたはロックウールに貼り付けます。
（グラスウールまたはロックウールは、厚み 50 mm以上、密度 24 kg/m³ 以上をお薦めします。）
- ② サンダム S10A のジョイント部は、アルミテープなどで仮止めしてください。
- ③ その上に亀甲金網を巻き、番線で固定してください。

サンダム S18

施工マニュアル

ゼオン化成株式会社
建築材料部

- ① サンダム S18 をあらかじめ所定の寸法に切断（重ね代を 30 mm程度考慮してください。）し、
接着剤などを用いてグラスウールまたはロックウールに仮止めします。
（グラスウールまたはロックウールは、厚み 50 mm以上、密度 24 kg/m³ 以上をお薦めします。）
- ② サンダム S18 のジョイント部は、アルミテープなどで仮止めしてください。
- ③ その上に亀甲金網を巻き、番線で固定してください。

サンダム S18A

施工マニュアル

ゼオン化成株式会社
建築材料部

- ① サンダム S18A をあらかじめ所定の寸法に切断(重ね代を 30 mm程度考慮してください。)し、離型紙を剥がしてグラスウールまたはロックウールに貼り付けます。
(グラスウールまたはロックウールは、厚み 50 mm以上、密度 24 kg/m³ 以上をお薦めします。)
- ② サンダム S18A のジョイント部は、アルミテープなどで仮止めしてください。
- ③ その上に亀甲金網を巻き、番線で固定してください。